

【取組内容④】「校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修」

【ChatGPTのユーザー登録を行う】【パソコン編】

① ChatGPT のホームページ [https://chat.openai.com/]へ
 ② サインアップを始める (「Sign up」をクリック)

③ [Google「で」検索]をタップ

④ Googleアカウントが表示されるので、クリックして選択する

⑤ パスワード入力 (Chrome版 ログインするときと同じパスワード)
 →「続行」をタップ
 ※Step「Sign up」で入力済みの場合はこのステップはスキップされる。

⑥ [次へ]をタップ

⑦ アカウントの名前が表示される。生年月日 (DD/MM/YYYY)を入力
 例) 1983年7月4日 → 04/07/1983と入力 (「は」は省略で入力される)
 入力したら、[Agree]をタップ

⑧ [OKay, Let's go!]をタップ

⑨ ChatGPT が使えるようになります

【ChatGPTの注意点】

① ハルシネーションの注意
 ② 「ハルシネーション」の意味
 事実とは異なる内容を生み出すこと。AIが学習したデータに基づいて生成された内容である。
 ハルシネーションは避けられないので、必ず人の目でファクトチェックする必要がある
 あります。正しい情報は必ず手元を確認する必要があります。
 ③ 「ファクトチェック」事実の確認を行うこと
 インターネット検索したほうが最新の情報を取りまきることが多い。
 「もしもハルシネーション上の情報は、100%信用できるわけではない」
 最終的には、自分や複数の人の目が重要になります。

④ 個人情報や機密情報の取り扱い
 ChatGPT は会話や学習を行う上で、その方に個人情報や機密情報を入力してしまったり、データベース上に格納してしまったりする。
 企業の情報やデータベース上にない想定する情報もあるが、そもそも個人情報・機密情報を入力しないほうがいい。と入力しても格納はできない。
 プログラマーに個人入力したことを忘れていて、入力しても格納はできない。

⑤ 信頼したAIがAIでない確認
 著作権に気を付けましょう。他人の著作物を学習させて得た出力の情報は使用にはない。商用利用もできない。

⑥ ハルシネーションの例

⑦ 「ハルシネーション」の例
 ⑧ 「ハルシネーション」の例

⑨ 「ハルシネーション」の例

⑩ 「ハルシネーション」の例

⑪ 「ハルシネーション」の例

⑫ 「ハルシネーション」の例

⑬ 「ハルシネーション」の例

⑭ 「ハルシネーション」の例

⑮ 「ハルシネーション」の例

⑯ 「ハルシネーション」の例

⑰ 「ハルシネーション」の例

⑱ 「ハルシネーション」の例

⑲ 「ハルシネーション」の例

⑳ 「ハルシネーション」の例

㉑ 「ハルシネーション」の例

㉒ 「ハルシネーション」の例

㉓ 「ハルシネーション」の例

㉔ 「ハルシネーション」の例

㉕ 「ハルシネーション」の例

㉖ 「ハルシネーション」の例

㉗ 「ハルシネーション」の例

㉘ 「ハルシネーション」の例

㉙ 「ハルシネーション」の例

㉚ 「ハルシネーション」の例

㉛ 「ハルシネーション」の例

㉜ 「ハルシネーション」の例

㉝ 「ハルシネーション」の例

㉞ 「ハルシネーション」の例

㉟ 「ハルシネーション」の例

㊱ 「ハルシネーション」の例

㊲ 「ハルシネーション」の例

㊳ 「ハルシネーション」の例

㊴ 「ハルシネーション」の例

㊵ 「ハルシネーション」の例

㊶ 「ハルシネーション」の例

㊷ 「ハルシネーション」の例

㊸ 「ハルシネーション」の例

㊹ 「ハルシネーション」の例

㊺ 「ハルシネーション」の例

㊻ 「ハルシネーション」の例

㊼ 「ハルシネーション」の例

㊽ 「ハルシネーション」の例

㊾ 「ハルシネーション」の例

㊿ 「ハルシネーション」の例

【ログアウトされたら再入力】

① [ログイン]をタップ

② [Google「で」検索] → 「アカウントの選択」でログインできる

【ChatGPTアプリのユーザー登録を行う】【スマホ編】

① QRコードを読み込んで、アプリをダウンロードする
 [Android] [Google Play store] [App Store] [ダウンロード]

② [Continue with Google]をタップ

③ iOSのみ「メッセージ」がある → [続行]をタップ

④ アカウントの選択 (PCと同じアカウントが望ましい) → 既読が可能な
 ⑤ パスワードを入力
 ⑥ 電話番号を入力
 ⑦ SMSが送られて、正しいコードを入力 (⑤⑥⑦は重複する場合はスキップ)

⑧ [Continue]を押す

【プロンプト例】

「プロンプトとは
 単なること、指示を入力する。会話をするように指示をする、

【プロンプトのコツ】

① 指示を明確にする
 ・具体的な指示や文で指示を出す
 ・指示が短い方がいい
 ・短い文章の方が実行しやすい
 ・単語を並べて指示を出す
 ・単語を並べて指示を出す

② 正確・短く指示を出す
 ・精度が上がります。
 (例) あんたは最高の中学校教師です。
 あんたはプロの中学校教師です

③ 指示を明確に指示する
 (例) 調査書について、10語で書いて
 Twitterに載せたいので、140文字以内で文章を要約して欲しい
 (ChatGPTは最新情報ではないので、Xについても同じでないかも)

④ 指示を明確にする
 ・具体的な指示や文で指示を出す
 ・指示が短い方がいい
 ・短い文章の方が実行しやすい
 ・単語を並べて指示を出す
 ・単語を並べて指示を出す

⑤ 正確・短く指示を出す
 ・精度が上がります。
 (例) あんたは最高の中学校教師です。
 あんたはプロの中学校教師です

⑥ 指示を明確に指示する
 (例) 調査書について、10語で書いて
 Twitterに載せたいので、140文字以内で文章を要約して欲しい
 (ChatGPTは最新情報ではないので、Xについても同じでないかも)

⑦ 指示を明確にする
 ・具体的な指示や文で指示を出す
 ・指示が短い方がいい
 ・短い文章の方が実行しやすい
 ・単語を並べて指示を出す
 ・単語を並べて指示を出す

⑧ 正確・短く指示を出す
 ・精度が上がります。
 (例) あんたは最高の中学校教師です。
 あんたはプロの中学校教師です

⑨ 指示を明確に指示する
 (例) 調査書について、10語で書いて
 Twitterに載せたいので、140文字以内で文章を要約して欲しい
 (ChatGPTは最新情報ではないので、Xについても同じでないかも)



<https://drive.google.com/file/d/1-KCn0thufN-4hLc-KJEFCDQaIMwMrpx4/view?usp=sharing>

ChatGPTの活用に向けたプロンプトマニュアル作成

ChatGPTが登場して以来、テキスト生成の可能性が格段に広がっている。校務にかかる様々な文章を生成し、手助けしてくれるだけでもかなりの効率化を図ることができるが、その他にも多様な使用方法が考えられる。しかし、生成AIがどんなものなのかを使い手である我々教師がある程度理解する必要がある。そのため、どんなことができるのか、また、使用目的に最適なプロンプトとはどんなものかをマニュアル化している。

現在本校では、生成AIの「仕組みを知る」→「使い方を学ぶ」→「どう使いこなすか検討する」をテーマに実践を重ねている。そして、生徒と共に生成AIについて考える授業を展開していきたい。マニュアルの詳細は、上記URLor二次元コードから御確認いただきたい。